

日本共産党 和歌山市公議員

ひめだ高宏ニュース

NO.1186

18.1.30

風邪引きに「注意せよ！」



これまででは、体温が37度以上で、食欲ナシの二つが重ならない限り「体調良好」としてきました。そんな若さ!?に陰りが出てきたのか、テレビで熱の出ない「隠れインフル」を見たせいも、若原診療所で見てもらうとこれが「当たり」。失調は人への感染を注意し、できるだけ人に会わずに過ごしました。

市民世論調査の速報値届く

市・広報広聴課から1月29日(月)に実施された「市民世論調査」の速報値が届きました。

今回は、市政一般、人口減少・人口流出、日本遺産、LRT(次世代型路面電車)の4分野について調査しています。

人口減少・流出を防ぐ施策

人口減少・人口流出を防ぐためにどのような施策に力を入れるべきかと思いましたが、その問いに、①企業誘致(29.2%)、②雇用促進(16.4%)、③子育て支援の充実等(10.5%)、④交通アクセス改善(8.8%)、⑤魅力ある地域づくり(8.4%)、⑥観光や地場産業の活性化(7.1%)となっています。なぜ和歌山市に住み続けたいと思いますか?との問いに、①家族・友人がいるから(52.5%)、②地元的生活に慣れているから(52%)、③地元で働きがよいから(42.7%)、④住居(実家)が和歌山市だから(34.3%)、⑤自然が豊かだから(22%)、⑥仕事(16.3%)、⑦医療機関が充実しているから(9.8%)、⑧就職したい企業があるから(9.2%)、⑨教育に熱心だから(9.0%)と。

今週のフワ〜の人々

大阪国際女子マラソン

1月28日(日)テレビをつけて偶然大阪国際女子マラソンを中継してました。まず目を引いたのは、腕を下げて振りの小さなスズキ選手がA組の安藤友香選手。「忍者が走り」と言うのも初めて知りました。レースを引張るペースメーカーを引いて、25キロ過ぎにスパットしたのが天満屋の前田穂積選手。とまほり小園が舞々寒々の中で、

事の問題上(16.3%)、⑦医療機関が充実しているから(9.8%)、⑧就職したい企業があるから(9.2%)、⑨教育に熱心だから(9.0%)と。

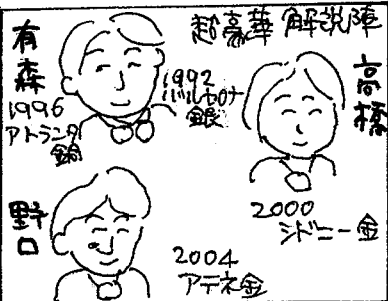
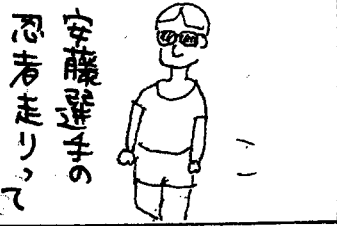
外国勢を抑えて31キロから前田選手に追いつき独走して優勝したのはマラソンの出場の大イハツ・松田選手でした。昨日は1日(35000回)も腹筋を鍛え、「ビキバキ」に割れた腹筋「だこのこ」です。スゴイね!!

日本人3選手の活躍とともにスゴイと思ったのは、高橋尚子、野口みずき、有森裕子の五輪メダル保持者に対する高橋尚子解説陣でした。

フワ〜の人々



大阪国際女子マラソン

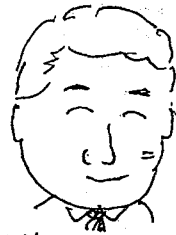


ひめだ高宏

海南市議選にご協力を!

4月15日告示、4月22日投票で海南市議選が行われます。日本共産党の4人の候補者と生活相談担当地域を紹介します。

岡よしあき(現)



藤原生まれ。62歳。海南市議5期。

名高、鳥居、藤原、冷水、幡川、大野中、井田、日方

(日方川から南)

いしづめ美恵子



下津町在住。60歳。市議2期。静岡大卒。

下津町、東京

せとこう幸生(新)



溝ノ口在住。64歳。関西大卒。大手スー

和歌まき(新)



船尾生まれ。58歳。信愛女子短大卒。劇

田「草子庵」主宰。

船尾、黒江、日方(日方川から北)、岡田、且束、多田、小野田、北赤坂台

インフルは松坂みち子

インフルエンザ

インフルエンザが猛威を振っています。医師の話だと、例年時期がずれるA型・B型が、今年

です。しかも、高熱が出ないことでインフルエンザと知らずにすまざる、また予防注射をしていながら安心し発症が遅れるというところも、感染を広げている一因のようです。高熱が出なくても「もしかして」と思っ

今年かからないという一とはあしません。予防は、うがいより、正しい手洗いで、顔との隙間のないようにマスクをつけることが有効とのことでした。



松坂みち子 (県議予定候補)

潮流

(18.1.25日刊)

「核戦争まで」に連ミサイルが米国に向かっている。コンピュータが表示している。そんな報告に核戦争を覚悟しました。しかし実際はコンピュータに訓練用テープを間違っ

近況した懸念です。ハワイでのミサイル警報誤配信事故について記者団に問われ、答えました(米誌ニューズウィーク、15日電子版)▼スマートフォンにミサイル攻撃を知らせる緊急警報が配信され、大問題になった事故。問題視されているのは、警報システムの不具合(ただけではありません)▼ペリー元国防長官は米政治専門誌ポリティコマガジンの15日電子版(1)寄稿しています。ユルミスマ故障、両者の組み合わせによって核の大惨事が起きかねない危険を示した▼回氏がみくあげるのは自身の体験です。国防総省幹部だった1979年、空軍の当直士官からの電話で真夜中に起こされました。200巻のソ

赤旗 日刊 3497円 日曜 8200円